

質問
QUESTION回答
ANSWERやすい まこと
安井 忠これからの道水路改良
事業は財源確保のため国の交
付金等を活用するよう
に努めます

「町長」

質問

道水路改良事業について伺います。これまではスマートIC周辺の整備が中心で、完成後は町内全域の道水路改良工事を再開していただけると待っていました。新年度予算は「スマートICの完了に伴い

大幅減額」となっております。工事関係予算は修繕費中心になるかと思いますが、積み上がっている多くの地域要望を消化していただきたく思います。

平成29年度は、6月議会で2億円の補正がありました。新年度は大型補正予算を編成することなく、限られた予算で適材適所に効率よい事業執行を望みます。

町長のお考えを伺います。

回答

3月24日には待望の「安八スマートIC」が開通する予定となっております。安八町の発展の核にすべく、最優先に整備を進めてきました。

多額の投資となりましたが、国庫補助金や交付税措置のある地方債を有効に活用し、また、一般財源を確保す

るため、スマートIC建設基金を造成してきました。

平成30年度予算としては、スマートICの建設が一段落したこともあり、前年度を6億3千万円と大きく減額する予算規模となりました。

議員が提言されるように、道水路改良など地区要望への予算配分を望まれる意見があることは充分承知していますが、財政状況が逼迫しており、工事関連経費への財源の充当が制約を受ける状況です。財政の硬直化が進む一方で、財政調整基金も工事関係以外の需要への充当も必要となり、残高も少なくなっている状況です。

地区要望へのお応えも充分にできず、また施設の改修や周辺整備も行き届かないところです。



中区墓地南道路拡幅工事

町では、まず財政基盤を確立させることが喫緊の課題であると考え、財源確保に向けた取り組みや、徹底した行財政改革も断行していきます。

るものは最大限有効に活用し、少しでもお応えできるよう努力します。

また、議員が提言さ

れるように、限られた予算での効率的な事業の実施を目指し、地区要望等に対しても、国の交付金など活用でき